

2日目プログラム

9:00 ~ 受付開始

9:30 ~ 10:50 地域包括ケアシステムにおける 作業療法士の可能性

地域包括ケアシステムのなかで、地域ケア会議、総合事業における作業療法士の可能性について話をする。地域包括ケアシステムに貢献する作業療法士の在るべき姿、それそのものが組織マネジメントである。

- **地域包括ケアシステムとは**
なぜ地域包括ケアシステムなのか／少子高齢化と社会保障との関連性
- **地域ケア会議と総合事業について**
作業療法士の役割
- **地域アセスメントについて**
個のアセスメントから地域のアセスメントへ
- **地域づくり**
行政、住民、多職種と協業することに意義
- **作業療法士の可能性……と現実**
作業療法士の可能性は無限だが……地域に作業療法士がいない！
期待に応えることのできる作業療法士がいない！

Profile

佐藤 孝臣

(作業療法士)
株式会社ライフリー
代表取締役

現在、地域支援のアドバイザーや厚生労働省の委員、日本作業療法士協会の理事などを行っている。OTとしてのアイデンティティを核にもちながら、職種にとらわれない視点で作業療法に新しい分野を開拓している。

11:00 ~ 12:20 組織を作業療法する —医療・介護・障害福祉・地域から見えてくる 作業療法士の可能性と役割

作業療法部門の立ち上げからリハビリテーション科全体を統括するにあたり、その経緯と苦労について伝えたい。また、法人全体の運営や新規事業に作業療法や地域リハビリテーションの考えを盛り込み、当法人の強みを活かした経営戦略について話をする。

- **志村フロイデグループの概要とリハビリテーション科の使命**
法人 Vision とリハビリ科 / 病院における組織マネジメント / 在宅リハビリと多職種協働
- **あらゆる事業に作業療法士の視点を入れる**
全世代全対象型地域包括ケアを目指して
- **法人課題の抽出と解決に向けた巻き込み力**
組織は生き物 / 地域課題の解決に向けた取り組み
- **住民同士のつながりとまちづくり**
なぜ、まちに出るのか / 介護予防と地域活性 / 社会資源の開発 など

Profile

寺門 貴

(作業療法士)
志村大宮病院・茨城北西総合
リハビリテーションセンター科長

志村大宮病院 リハビリテーション科 科長。茨城県作業療法士会副会長。病院、介護保険事業、障害福祉領域におけるリハビリ職の統括。現在、自立訓練（機能訓練）事業所の管理者も兼務。他、まちづくりチーム「フロイデ DAN」団長。

12:20 ~ 13:10 昼食

13:10 ~ 15:00 シンポジウム 5人の講師と参加者が本気で意見交換 —本音で組織マネジメントを話し合う！

一人ひとりが主体的に意見をだし、組織マネジメントの課題や解決に向かうための方向性を見出し、行動に移すための具体的な方法を創造する。



【注意事項】

- 演題タイトル・講師などは追加・変更になる場合がございますのでご了承ください。
- セミナーに参加申し込みをされた方には、受講票とアンケート用紙をお送りいたしますので、FAX またはメールで、事前に回答をお願いします。講師が事前に目を通させていただきます。
- セミナー参加で宿泊をする方は、ご自身で早めに宿泊施設の予約などを行ってください。
- 今後、本セミナー参加者のためのフォローアップセミナーも企画中です。